

平成29年度高齢者のケアを支える人材のケア技術の充実にに向けた研修会

「こんな時、どうする？」 高齢者に必要な観察技術と急変時の対応

【開催日時・会場】

平成29年12月4日（月） 13:00～16:00

西予市教育保健センター 2F 集団指導室

〒797-0029 西予市宇和町卯之町3-434-1



【プログラム】

Part I

「急変時、絶対に行ってほしい対処方法」

Part II

「日常よくみられる症状と疾患および介護者がとる対処方法」

Part III

「グループワーク ～事例から考える～」

講 師：	西予市立西予市民病院	救急看護認定看護師	佐藤 美穂
協 力 者：	西予市立西予市民病院	看護主任	徳山 里美
	西予市立西予市民病院	看護師	西田 由貴子

【募集人員】 30名程度（受講希望者が定員を上回った場合、参加者の調整を行います）

【受講資格】

- ①西予市内の高齢者のケアに関わる専門職及び関係者
- ②南予地域の市町において人材育成事業に関わっている専門職（1市町1～2名）

【申込み方法】

所定の様式でkintoneかFAXで、または大学ホームページよりお申込みください

締 切：平成29年11月20日（月）

F A X：089-958-2177 愛媛県立医療技術大学 地域交流センター 豊島 宛

HP外へは：<http://www.epu.ac.jp/>（地域交流センター → 公開講座・専門職者対象）

【参加費】 無料

右のQRコードで
携帯電話からも
申込みが可能
です



【主 催】 西予市・愛媛県立医療技術大学・愛媛県

【問い合わせ先】

公立大学法人愛媛県立医療技術大学 地域交流センター（沼田/豊島）

TEL:089-958-2111 FAX:089-958-2177 Mail: toshima-yumi@epu.ac.jp

※裏面に昨年度の研修会の受講者の方の意見・感想を掲載しております

平成28年度研修会受講者の声 その人らしい生活を支えるための観察技術～体温・血圧・皮膚～

高齢者の生活支援において、観察がいかに重要かということ、またその観察の基本である、皮膚の観察・体温測定・血圧測定について、講義と演習がありました。対象者の普段の状態を正しく知ることで変化や異常に気付くことが出来るようになることを目指し、皮膚の温度・色・浮腫の観察の仕方、体温計・血圧計の正しい測り方などを学びました。



基本を
しっかり
見直すことが
出来た。



もっと丁寧に
バイタルチェックを
しようと思った。

変化に気付くために
日頃の観察が大切だと
改めてわかった。

基本的なバイタル測定の大事さ
がわかった。体温ひとつにしても
正しい測り方、参考になった。

正確な血圧・体温測定の方法を確認することが出来た。
利用者の異常を発見する為には普段の状態を知っておく大切さを痛感した。

改善すべき点が
たくさん見えてとても
ためになった。

改めて基本的な
ことを学ぶ機会になり、
参加してよかった。

観察力が重要で
ある事を改めて感じた。
とても分かりやすく
よい研修だった。

健康状態を知るために何をどのように
確認すればいいのかを具体的にお話して
いただき、また、演習してみてより知ることが
出来た。

普段からの利用者の
様子を気にかけて、その変化に
気付くことの大切さを再認識
できてよかった。

普段当たり前に行っていた
血圧測定や体温測定だが、基本的な
ことを理解していなかった。
早期発見に繋がると思う。

訪問1回が、利用者の健康状態を
知ることも出来るかもしれない大切な
機会だと思い利用者に出たい。

